

HOHOEMI

29



2020.9. - 2021.8.



SOROPTIMIST
Investing in Dreams

国際ソロプチミスト淡路



会長あいさつ

2020 年度 35 期

正本 日登美



コロナ禍の中、今期 9 月からスタートしましたが、10 月には県民局長をお迎えして移動例会も出来、12 月にはガバナー公式訪問でリジョンから井植ガバナー・廣田セクレタリーをお迎えして無事に例会が出来ました。それ以降は Zoom での開催になりましたが、私も最初は Zoom なんか出来そうにないと諦めかけていましたが、森トレジャーがやってみようよ。と背中を押してくださいました。そのお陰で 4 月、5 月、6 月と多くの会員が出席して下さり立派な Zoom 例会、最後にはアワード Zoom 贈呈式を開催することが出来ました。理事会メンバーに色々な事を助けて頂き、画面で会員の元気な顔を見る事が出来、最後の 7 月例会はやっと対面式で開催し今期、最後を無事に締めくくることが出来ました。何も行事は出来ていませんが、得られるものは沢山ありました。

指名委員会の濱委員長をはじめ、木下圭子委員、谷村委員が次の新理事会の事を真剣に考えて下さり、大変な思いで選んで下さった 新理事会メンバーの活動も、もうスタートしています。

コロナ禍の状況が一日も早く解消され平穏な日々が戻りますようお願いしながら前へ進んで行きたいと思います。今期 1 年ありがとうございました。そして来期 9 月からは、また新たな気持ちで頑張りますのでよろしくお願いいたします。



Dream Big

国際ソロプチミストアメリカの資金調達キャンペーン



35周年事業

2020年度35期

会長 正本 日登美

国際ソロプチミスト100周年記念 ドリームビッグ・キャンペーン



ドリームビッグキャンペーン	\$ 1,000,000
SIA	100,000 円
日本中央リジョン	100,000 円
ソロプチミスト日本財団	100,000 円
淡路市	図書 20 万円
洲本市	図書 20 万円
南あわじ市	図書 20 万円



投稿

写真



門康彦
41分 · 〇

www.kado.tv

国際ソロプチミスト淡路から、35周年記念として、市内の学童10施設に図書を寄贈していただきました。有り難うございます！
正本会長さん北平さん平川さん、森さんが来庁してくれました。



あなた、他17人

シェア1件

いいね!

コメントする

シェア



Zoom 例会

武田 須也子

正本会長より例会にお誘いを受け、参加させていただきました。初めてのテレビでの対面例会。各々の近況報告では、どこを見て話せば良いのか解らないまま、あっという間に過ぎました。ただ、Zoomは、時間の節約にもなり、それでいて対面でき、会員皆をしっかりと繋いでくれていて、親しさを感じました。

生まれて初めての経験をさせていただきありがとうございました。



私が初めて Zoom に触れたのは、昨年のコロナ禍、アメリカにいる友人からの誘いでした。普段は会えない友人たちと Zoom で会える喜びを知りその便利さと楽しさにはまっていきました。そして、ついに Zoom 例会の登場です。開催への不安は私の杞憂に過ぎず、進行も非常にスムーズで例会は滞りなく終了しました。

世の中はとてつもなく進歩しています。AI での医療も空飛ぶ自動車も現実です。私たち自身も世の中のスピードに合わせて進化しています。だからこそ Zoom という手段を用いてコロナ禍での例会を体験できたのです。コロナ禍だからと諦めるのではなくて、対面がダメなら Zoom という手段で例会を開催された理事会メンバーの方々に感謝します。画面の向こうの会員の皆様の笑顔は最高でした！

Zoom 例会

清木 なぎ子



奉仕プログラム 委員会

委員長 小川 はるみ

今期は新型コロナウイルスの影響で、対面例会が殆どできず、奉仕プログラム委員会として6月に予定しておりました一番大きな事業である「親と子のふれあい広場」と「DV 防止・児童虐待防止啓発活動」が開催できず、とても残念な年となりました。

その他には、年間の活動目標として、【ユニセフ外国募金の協力】【国際ソロプチミスト淡路賞に値する島内高校生を探す】【淡路島ゆかりの偉人を子ども達に伝えていこう！】の3つを立てました。困難な年ではありましたが、「淡路島ゆかりの偉人を顕彰する会」他4団体へ支援金を贈呈することができ、活動目標のひとつであるユニセフ外国コイン、紙幣の募金には、たくさんのご協力をいただき

ありがとうございました。来年には、「親と子のふれあい広場」が開催され、たくさん子ども達の笑顔を見られることを楽しみにしています。



ガールスカウト兵庫県 第2団支援金贈呈式

森 敦子

ガールスカウト兵庫県第2団の入団・フライアップ式が3月28日(日)洲本市総合福祉会館で行われました。コロナ禍の為、去年は千福寺において団委員長に支援金をお渡ししたのですが、今年はスカウト達の前で会長から支援金をお渡しすることができました。コロナ禍の中で感染予防を第一に考え、対面または Zoom で集会をしているそうです。今回も何とか、入団・フライアップ式の経験をさせてあげたいとの思いから、感染予防をし人数を最低限に短時間でできるだけ従来の形に近づけて行われました。会場の参加人数の制限があり、国際ソロプチミスト淡路からは会長のみの参加となったことは大変残念でした。昨年の入団、フライアップのスカウトも一緒に旗に誓いを立てたり、目標を言って卵の障子を割ったりするを行いました。

2 団の創始者の山階喜久子様も参加しており、64 年目の思いをスカウトたちに話をされ国際ソロプチミスト淡路の長期にわたる支援にもとても感謝してくれました。



国際親善と 理解活動委員会

委員長 岡田 恭子



2020年 年明けと共に徐々に蔓延ってきた新型コロナウイルスによる脅威。今年5月頃からやっと対応策のワクチン接種が始まり、いつまで続くのか分らない暗闇を光が照らしました。今期委員会は継続されている課題を掲げてきましたが、活動も殆ど出来ていない状態です。来期は人と人との交流も復帰し、委員会活動の出来る一年になるのではと期待しています。

『認証 35 周年の節目の年に』

今期、アワード委員から委員長を引き継ぎましたが、前任の武田委員長が関西看護大学への道筋を確立して下さっていたことと、江川学長の熱意で優秀な学生2名応募を得ました。

SIA 日本中央リジョンが35周年、そして我がクラブが同じ歩みを重ねてきたことも影響して、「リジョン夢を生きる賞」を頂くことが出来ました。

本来なら、リジョン大会の大舞台を踏むはずであった受賞学生、松本梨玖様にとっては人生感が変わるほどの経験であったろうと、ソロプチミストの活動を誇らしく思います。

委員会の次なる目標は大学院で学ぶ学生にスポットをとの思いを抱いています。Zoon で贈呈式を挙げてくださった、会長初め理事会メンバーに感謝申し上げます。

アワード委員会

委員長 三根 香南



国際ソロプチミスト日本中央リジョン賞・SI 淡路賞
国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン賞
国際ソロプチミスト淡路クラブ賞 贈呈式

次 第
日時 令和三年六月十日 十二時三十分～十三時
場所 ZOOM 阿会場
司会・進行 アワード委員会 委員長 三根香南
一、開会あいさつ 国際ソロプチミスト淡路 会長 正本日登美
二、祝 辞 関西看護医療大学 学長 江川隆子
三、受賞者紹介
四、国際ソロプチミスト日本中央リジョン賞・SI 淡路賞
大学女子学生・専門学校女子学生支援金リジョン夢を生きる賞
関西看護医療大学 看護部看護学科 一年 松本梨玖様
五、受賞者紹介
六、閉 会

五、受賞のことは
六、閉 会

国際ソロプチミスト淡路賞
贈呈式
贈呈者 松本梨玖様
贈呈先 松本梨玖様



「アワード贈呈式」

＝国際ソロプチミスト日本中央リジョン賞・SI 淡路賞＝
大学女子学生・専門学校女子学生支援金(リジョン夢を生きる賞)
関西看護医療大学 看護部看護学科 一年 松本 梨玖さん

「なぜ勉強をしているのか？」考えることができました。
将来の夢への期待を抱きながらも、反面不安になることもありましたが賞を頂いたことで、自信ができました。ありがとうございました。

スポンサーシップ

委員会

柳学園Sクラブ支援金贈呈

委員長 仲野 弘子

8月8日(日)柳学園Sクラブ支援金贈呈のため、学校法人柳学園 蒼開中学・高等学校の会議室に伺いました。現在、中学生1年~3年生・高校生1年~2年総勢21名です。

お揃いのTシャツの背中に、仲間の名前をプリントした色鮮やかなTシャツを着て、一致団結し今回は、ご父兄のまえて日々の厳しい練習の成果を、楽器を通して感動と心に響く、素晴らしい演奏を聞かせて頂き、正本会長の温かい言葉かけで贈呈式が無事終了いたしました。

8月23日には神戸文化ホールで開催される、KOBE JAZZ SUMMER FESTIVALに出場、演奏される予定です。

また、10月18日には、しづかホールにて演奏、10月20日にはラジオ関西さんが学校に来られて、ジャズバンド部の活動を発信して頂く事がまわっており、12月25日には洲本市文化体育館にてクリスマス演奏・クリスマスコンサート・チャリティコンサートで6曲を演奏する予定があり、活発に活動して頑張られています。

一生懸命に演奏される皆様の将来が楽しみです。



柳学園Sクラブ

「第32回

Xmas FunFun Concert」

泉 栄子

12月20日(日) 蒼開中学校・高等学校ジャズバンド部による「第32回 Xmas FunFun Concert」が、洲本市文化体育館文化ホールにて開催されました。

今年度は、8月15日・16日に開催予定であった「Student Jazz Festival」がコロナ禍の下、中止となりました。しかし、10月には、ラジオ関西が主催する「Kobe High School Jazz-Rally」に於いて、力強く、優れた演奏を披露し、多くのリスナーに感動を与えたことにより、栄えあるグランプリを受賞されました。

その時の受賞曲でもある「Take The A Train」と「Day By Day」の2曲を含む全17曲を披露してくださいました。3部構成の3rd Stageで

は、このコンサートを最後に引退する高2年生の紹介とソロの演奏を聴くことができました。

今年は、いろいろなことが制約され、大変な一年であったと思います。ですが、そのような状況の中でも、人々を明るい気持ちにし希望を与えてくれる音楽の力は、多大です。今日も元気を頂いて、心軽やかに家路に向かいました。



財務委員会

委員長 榎本 揚子



委員会として9月に例年通り予算書（案）を作成しますが、今期も概ね前期の収支金額を参考に作成しておりましたが、5月の暫定予算書（案）作成の頃が来て、今期の収支の見直しをすると、一般会計の支出の方で、科目によって増えたり減ったりと、例年にない結果が出て来ました。クラブ運営の今期の実情を表している様に察します。そもそも活動が出来ない異例の長い一年でした。

今期は、前期委員長より引き継いだクラブ細則・クラブ手続き等の見直しを進め作成をと思っていました。が、長引く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日本中央リジョンは、リジョン大会や理事会、委員会構成などの改正をすることを採択されました。それに伴い SI 淡路クラブも、リジョン手続きを参考にして、クラブ細則・クラブ手続きの改正が必要となり来期より見直しを進めます。

今期委員会は、ミニスピーチや委員会報告などで、何度か規約集の説明をさせて頂きましたが、これを機に改めて規約に触れ楽しんでみませんか。きっと審議もよく理解され、興味も増して例会が楽しくなる事と思われまます。

一日も早いコロナ禍の収束を願うばかりです。

規約決議委員会

委員長 山岡 仁美子



SOLT委員会

委員長 三原 潤子



委員長として会員の皆様の研修をする立場となり、どきどきしながらの1年でした。

今期は経験した事がないコロナ禍の中で1月より書面、4月よりZoom 例会を体験し、Zoom の中でミニスピーチを発表していただきました。特に7月例会後の次期理事会・委員長研修を開催するか、理事会で検討して頂き、次期委員長研修についてはこの様な時期でもあり、今期委員長は来期もされるので開催を取りやめることになり、SOLT-BOOK を各自で読んでいただく様にお願いしました。次期理事会研修を開催し今期を締めくくりました。

会長、理事会の皆様、委員長の皆様、お力添えやご協力ありがとうございました。

メンバーシップ委員会

委員長 江川 隆子

今期のメンバーシップ委員会のメンバーは、三根委員、濱担当理事、江川です。目標は会員の維持と増強に努めることでした（3名）。残念ながら、コロナ禍の中で簡単に折衝することはできませんでした。しかしながら、会員からご推薦頂いた方があり、三根会員とその方にお会いしましたが入会までに至りませんでした。この苦境下において一番大切なことは相互理解と会員数の維持であり、これは達成できたと自負しています。

来期も委員長をさせて頂くことになっていきますので、コロナ禍の収束を祈りながら、会員の増強に努めたいと思います。



出席委員会

委員長 高島 久美子



2020年度、片山紀子会員、高津信子会員と共に出席委員を拝命し、足りないながらも何とか皆さんのお力（特に片山会員）をお借りしながら、一年間無事に仕事をさせていただきました。

2020年度はコロナに始まりコロナに終わった年となり、たくさんのイベントや会合が自粛・中止となる中、9,10,11,12月はなんとか通常例会を開けたものの、年が開けてからは緊急事態宣言等が発出され、1,2,3月は書面による例会となりましたが、4,5,6月は時代の流れに乗って、正本会長が森会員のプッシュのもと、SI淡路初のzoom活用によるリモート例会を開催していただき、出席率100%も達成させていた

きました。木下圭子会員の初の皆出席も達成されるなど、出席委員会としても嬉しい実績を上げることのできた2020年度となりました。これもひとえに会員の皆さまのご努力ご協力と、心から感謝いたします。皆さま本当にありがとうございました。



歳入委員会

委員長 木下 圭子



S I 淡路に入会して初めての歳入委員会委員長の経験でした。長引くコロナ禍、通常の例会が出来ない中でしたが、何とか平川紅仁子担当理事のお陰で、生産者より直接仕入れの野菜の販売が実施できました。新鮮、味の良さ、安価と三拍子揃いで、会員の皆様にも喜んでいただけた事と思います。

又、三根香南会員には、沢山の素敵なマスクをご寄付頂きました。歳入委員会一同心より感謝申し上げます。

チャーターメンバーとして過ごした 35 年間ですが、この委員会所属は初めての経験です。

委員会の責務は、女性や子ども達に、夢や勇気を与え明るい未来を築くという人達を見つけ応募する事です。

実は「蒼開高等学校ジャズバンド部を」と思う矢先、クラブがスポンサーする団体は応募対象除外との事、残念失敗です。

今年度応募は断念し、次年度に向けて視野を拡げていますが、会員の皆様にも情報提供のご協力よろしくお願い致します。

ソロプチミスト日本財団

委員会

委員長 小谷 恵美子



指名委員会

委員長 濱 裕子



S I 淡路規約通り会長任命で指名委員長に、そして理事会推薦で木下圭子会員フロアーから FAX により推薦で谷村雅美会員になっていただき、4 月から立ち上がりましたが、コロナ禍の中で直接お会いできなく、通信網で次期理事会メンバーの編成をかなり頑張って進めましたがなかなか承諾してくれなく、それで本当に無理なお願いと思いましたが、今期正本会長、北平会長エレクト、平川副会長にもう一年役をお願いしました。

この時こそ国際ソロプチミスト淡路のメンバーのクラブに対する思いと友情を強く実感させていただき、心から感謝しました。

7 月、年次会合では、2021 年度理事会メンバー就任式及びデレゲート任命式も無事終わり、今後コロナ禍の状況が解消され、平穏な日になり新理事会メンバーの活動がスムーズにできることを願うばかりです。

ファウンダーガバナーはとてものにこやかでした。写真と同じでいつもほほえんでいらっしやいました。

明治 30 年 10 月 6 日、宮城県仙台にお生まれになりました。日本リジョンの初代ガバナーで、100 クラブ達成に感涙されたそうです。茶道会の今日の隆盛に努力され、ソロプチミストの奉仕活動にもご尽力されました。



ファウンダー ガバナーデー

高津 信子



井植ガバナー・廣田 セクレタリー公式訪問

泉 栄子

12月の例会は、ホテルニューアワジの紀淡海峡を望む大会場にて、日本中央リジョンの井植ガバナー、廣田セクレタリーをお迎えしての華やかな例会となりました。

当初緊張もありましたが、井植ガバナー、廣田セクレタリーのお人柄でしょうか、丁寧・穏やかにお話をされる表情や雰囲気から、会場全体が和やかで明るい空気に自然と包まれてゆくようでした。

最後には、会員一人一人が、質問や感想などを述べる機会をつかって頂き、楽しく有意義な例会となりました。



ガバナー訪問 ミーティング 北平 としみ

井植ガバナー・廣田セクレタリーと理事会メンバー7名2名欠席で行われました。自己紹介で始まり、和やかな雰囲気の中、皆さん色々な事を話しました。例会の流れ、SOLT-BOOKに細かく記載されていますので参考にしてください。私たちのクラブは、今期も色々SOLT-BOOKに準じて行っていることに、高評価をいただきました。楽しく、世間話を含め時間の過ぎるのを忘れるくらい良い雰囲気の中のミーティングでした。

コロナ禍のなか、井植ガバナー・廣田セクレタリーをお迎えしたことは、わたしたちのクラブ今期の大きな行事となりました。



今期は新型コロナウイルスの為SI淡路の例会も正本会長のご尽力でZoom例会を始めることが出来ました。

私は最初から会長さんの会社で大きなテレビ画面でゆったりと参加させて頂き、お世話かけています。会員の皆様の元気な顔を拝見出来ました。

バーチャルリジョン大会も井植ガバナーやリジョン役員皆様のお蔭で他クラブの会長様方の元気な顔も拝見出来ました。

森田連盟会長エレクトのメッセージも聞くことが出来ました。

大阪北東の渡辺会長さんに、久しぶりでしたので終わってからラインメールにてお話をしました。身近に元気で活躍されていることを、聞いたり見たりすることが、出来るバーチャル会議もコロナ禍で出来た事ではないでしょうか。

しかしその裏では皆様方の準備が大変だったろうと思いました。皆様に感謝いたします。有難うございました。



バーチャルリジョン大会 ・分科会に参加して

木下 壽子



会長エレクトの 任を終えて 北平 としみ



2020 年度会長エレクトを受け、クラブの行事他会長を補佐し、今期スタートしました。12 月には、ガバナー公式訪問も決まっております。1 月には、クラブの新年例会・懇親会、クラブカレンダーにもとづき進められるよう年間の流れを十分把握し気を引き締めスタートしました。

コロナ禍の中ではありましたが、11 月の例会終了後には、各委員会で今後の活動をどうするか検討されました。

奉仕プログラム活動分野委員長会は、新年例会・懇親会の件でこれまでの様には出来なくても実施したいと、ホテルにも打ち合わせに行き、出来るだけコロナ対策をとり実施する方向で進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の第 3 波が日々広がる中、緊急事態宣言が発令され中止となり残念でした。

新型コロナウイルス感染対策として、厳しく規制される中、リジョンより対面での会議は控えてください、対外的な活動は控えてください・・・まさにコロナ禍で、理事会・例会が出来なくなるのではと心配しておりましたが、Zoom ミーティングで初めは戸惑いながらも、会長をはじめ指導下さる会員の下、前向きに進めることができたことに感謝しています。

副会長の任を終えて

平川 紅仁子

2020 年度の副会長としての任務、国際・連盟からのメールやリジョンメールに含まれる事柄を例会で報告させていただきました。会合企画委員会委員長としての任務、年間プログラムカレンダー（案）を作成し、9 月に第 1 回理事会メンバー・委員会委員長合同会議を開催いたしましたが、2 月第 2 回は出来ませんでした。チャリティ事業委員会委員長も任命されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今年度も残念ながら開催することが出来ませんでした。

正本会長のリーダーシップの下、委員会・理事会・例会そしてリジョン大会と Zoom 会議で行う事が出来、貴重な経験をさせていただいた一年でした。会長を補佐する立場の副会長でしたが何もお役に立てず一年が過ぎ..でも無事終える事ができました。ありがとうございました。



一年を終えて

理事 正司 昌代

2020 年度がスタートして早くも一年。
コロナ禍での規制や不安を抱きながらの一年でした。活動も困難の中
ではありましたが、正本会長のソロプチミストに対するひたむきな情
熱は、常に伝わってきました。
とても爽やかな情熱でした。そして、会長を見守り支えた理事会メン
バー、会員の方々。例年通りの活動をする事は叶いませんでした
が、助け合い 支えあう温もりは依然として感じる事ができた一年で
した。感謝です！

引き続き 2021 年度も 正本会長よろしく願いいたします！！



セクレタリーの 任を終えて 横井 加織



あともう少し 8 月理事会後の議事録作成、諸々の整理・編集を経て
USB 作成迄持っていかなければならず、時間がまだまだ掛かると思うが、
無事に引継ぎを終え自分のお役を終えたいと考えている。セクレタリ
ーは、クラブにとって大事なお役の一つであるが故に、スタートから
わからない事を一つ一つ解決し、前に進んだ。会長初め、理事会メン
バーの方々からたくさん教えを受け助けて頂いた。今期ガバナー訪問
・書面決議・Zoom で例会等特別な事があり、責任感の重みと緊張で、
神経が高ぶり眠れぬ夜もあったが会長初め、皆様方の暖かいお心遣い
で、それらを乗り越える事が出来、本当に感謝の気持ちで一杯だ。

早くトンネルの向こうの光が見えるよう、ピッチを上げ、毎日頑張
って参りたい。

国際ソロプチミスト淡路に入らせて頂く事になり多くの刺激を受
けました。

今回、コロナ禍でのコレスポンディング・セクレタリーの任を終
えて、振り返ってみましたが、あまりお役に立つ事が出来ず、会長
はじめ皆様のお力添えがあって任期を終える事が出来たと思ってお
ります。コロナ禍と言う事で、パソコンでの理事会、例会など
Zoom ミーティングを初めてさせて頂き、大変勉強になり、また中
々お会い出来なかった皆様と Zoom で繋がる事ができとても新鮮
でした。

私のこれからの人生、今もお仕事をさせて頂き感謝しかありませ
ん。何が正しいかではなく人生終えた時に人の為、少しはお役にた
てたか、人に対して気持ちの良い言葉をかける事が出来たか、最後
には私にとって楽しい人生だったなあとそのように思いたいです。

C.セクレタリーの 任を終えて 平岡 恵子



トレジャラーの 任を終えて 森 敦子



これまで、幾度となく理事会に入らせて頂いたのですが、何故かトレジャラーに選ばれることがなく、初めての経験でした。なんとなく関わってはいたものの、細部までは自信がなく以前の資料を確認しながら取り組んでいきました。コロナ禍の為、レアなことも多く、自信のない所は理事会メンバーに相談したり、ポイントポイントで忘れてない？と声掛けをしてもらったりしたので、洩れることなく任務を終了できそうです。

また、モンゴルへの国際送金は初めての経験で、三井住友へ行って手続きをお願いしたところ、ボックスに案内され、大きな液晶画面を指さし入力してくださいと言われ、戸惑いながらアルファベットで入力をしていき、結局2時間もかけやっと送金ことができました。不安で一杯でしたが、お礼のメールが届いたと会長から聞いたときは、無事届いたことに安堵しました。

35周年の寄付の処理も無事終わり、良い経験をさせていただきましたことに感謝いたします。ご迷惑をおかけすることも多かったと思いますが、1年間ありがとうございました。



初めての理事、そして理事会。多くの会員の皆様がそうであった様に、初めての経験に分からないことも多く、戸惑う事ばかりでした。しかし、森トレジャラーに丁寧に指導して頂き、何とか一年を終えることが出来ました。今の時点では、Aトレジャラーの最大の仕事である元帳作成は未だ終わっていませんがまた、森トレジャラーに確認をお願いしつつ完遂させたいと思っています。

「やって見せ、言って聞かせて、させてみせ、

褒めてやらねば、人は動かじ」

「話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず」

「やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず」

一連合艦隊司令長官 山本五十六一

教える者も、教えられる者も互いに育ってゆくための言葉なのだと思えて気付きました。

アシスタント トレジャラーとして 楠 日出子



ゴルフ同好会

片山 紀子

今期ゴルフ同好会の活動として 7月 29日 (木) に洲本ゴルフ倶楽部に於いて会員 7名の参加でラウンド致しました。猛暑の中でのラウンドで会員の体調も考慮してハーフで終了としました。

その後 3名の会員が合流し、クラブの食堂で和気藹々と楽しく食事会を開催致しました。

今期は昨年につき新型コロナウイルス感染症防止の為、他クラブもコンペは自粛しており、寂しい年となりました。来期は SI 淡路としてもチャリティゴルフが開催出来ます事を期待しています。



俳句同好会

大継 淳子

俳句同好会も発足してはや、9年目を迎えました。コロナ禍にあっても、最近では月 2回 (1回はバーチャル) の句会を行っております。

日々の暮らしの中で、感動を引き寄せ言葉を吟味し 1句に纏める世界に、心や頭の老化と対抗して精進し活動しております。

会員の近詠句を紹介します。



手で拭ふポストのしづく大夕焼
 アルプスをはみ出しをりぬ雲の峰
 夕焼を棚田に映す水鏡
 学び舎に歌声ありて合歓の花
 夕焼の坂下りくる猫車
 初蟬や地上のいのち児に伝へ
 海峡に舳先ましぐら雲の峰
 夕焼雲突堤に立ち父のこと
 被災地の空赤々と夕焼くる
 汀まで火の帯迫る大夕焼
 釣船の沖に出揃ふ春の海
 ふる里は星もおほつぷ門涼み
 銅鐸の出土の浦の夕焼くる

泉 栄子
 江川 隆子
 大継 淳子
 岡田 恭子
 片山 紀子
 木下 圭子
 小谷 恵美子
 平川 紅仁子
 平岡 春風
 森 敦子
 横井 加織
 山岡 仁美子
 三根 香南



2020年度 クラブ役員名簿

会 長	正本 日登美	
会長エレクト	北平 としみ	
副 会 長	平川 紅仁子	
セクレタリー	横井 加織	平岡 恵子(コレスポンドイング)
トレジャー	森 敦子	楠 日出子(アシスタント)
理 事	濱 裕子	正司 昌代
デレゲート	武田須也子(1年)	江川 隆子(2年)

1年間お疲れ様でした

2021年度 クラブ役員名簿

会 長	正本 日登美	
会長エレクト	北平 としみ	
副 会 長	平川 紅仁子	
セクレタリー	樫本 揚子	小川 はるみ(コレスポンドイング)
トレジャー	谷村 雅美	高島 久美子(アシスタント)
理 事	正司 昌代	三原 潤子
デレゲート	江川 隆子(1年)	木下 壽子(2年)

よろしくお願ひ致します



編集後記

谷村 雅美



今期の広報委員会の活動は、コロナの影響で何もできませんでした。例会も1月以降中止になり、楽しみにしていた新春懇親会もなくなってしまいました。

緊急事態宣言も続く中、世の中がリモートでの仕事、友達の間では、リモート飲み会などコミュニケーションを図るようになり、ソロプチミストも4月からZoom例会になりました。こういう形で会員の方々と交流できる素晴らしさも知りました。

6月例会では、国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン賞・国際ソロプチミスト淡路賞贈呈式をZoomで開催できた事を嬉しく思いました。広報誌『SOROPTIMIST PRESS』を発行し、色々な出来事や、お誕生日ひと言メッセージをメインに掲載させていただきましたが、作成するのは大変でしたが、出来上がると凄く楽しかったです。